

白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会

〒753-0046
山口市本町1-1-25
白石地域交流センター内
TEL 083-941-5959
FAX 083-941-5966

<https://www.y-shiraishi.net/>
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!



DLやまぐち号 (撮影/藤本雅子)

2023年9月1日号 Vol. 122

作品
募集

ご当地写真展開催!!



たくさんのご出品
お待ちしております

「やまぐちえき」応援イベント・白石小 PTA お宝写真展コラボ

JR 山口駅において白石地区の写真展を開催します! 白石地区内で撮られた写真(名所・旧跡・四季折々の風景・昔懐かしい山口等)をお待ちしております。*作品は、未発表の物に限ります。
*写真のサイズは問いません。白石地区地域づくり協議会へご持参ください。

日時 : 令和5年10月7日(土)~10月19日(木)

募集締切 : 9月20日(水) 開催場所 : JR山口駅待合室



参加者
募集!!

令和5年度「チャレンジ健康づくり」

テーマ サスティナブルなカラダを手に入れよう

(サスティナブル : 持続可能な・維持する)

第2回

9月23日(土) **美しい姿勢で10歳若返る!**
(姿勢改善ストレッチ&筋トレ講座) 市原 靖子氏

持参物 : タオル、飲物(水分補給用)、マスク

時間 : 10:00 ~ 11:30

場所 : 白石地域交流センター講堂(2階)

申込先 : 白石地区地域づくり協議会(TEL941-5959)



ご報告

7/27(木)

山口祇園祭 御還幸

20日の御神幸祭で御神輿に乗られて御旅所に移られた神様は、27日の御還幸祭で無事に八坂神社にお帰りになられました。

沿道からの「わっしょい!」ありがとうございました。

お祭りワンポイント

Q. 御神輿を揺さぶったり、回したりするのは何故?

A. 一説には・・・魂振りといって神様の霊威を高めるためといわれています。

神様は派手や賑やかなことが好きだからという説もありました(笑)

(取材: 煽りにワクワクした♡藤本)



7/29(土)

夏休み防災訓練キャンプ

白石小学校の4.5.6年生が チャレンジ体験しました



水運び

給水車

体験① 給水・水運び体験 ~水の重さは?!

もしもの災害時、水をもらいに行く時に大切なことは、蓋つきで無理なく運べる大きさの容器を準備すること。

小学生たちにはバケツでの無駄のない水運びを見せていただきました。え?!スゴイ! 😲

Q. 1リットルの水の重さは?

A. 1kg。自分で無理なく運べるのはどれくらいかな?

体験② 着水泳 ~ただ浮いていて!

力んでしまうと体は沈んでしまいます。でもパニック時に力を抜くことができるかな?

まずは、子どもだけで水辺に行かない!

水遊びにはライフジャケット!

トラブルが起きたら、助けを呼ぼう!

緊張の様子だった子供たちにも笑顔が出てきたぞ・・・プール気持ちいいよね

Q. 真水に対して人の体は何%浮くのでしょうか?

A. 2%程度と言われてます。



着水泳



ペットボトル救助



体験③ 昼食は非常食 ~火起こしできるかな?

非常食を食べてみて、知っておくのも災害対策のひとつです。

非常食=「美味しくない」はホント?!

泳いだ後は疲れがでるよね・・・
ところで何個食べた?足りた?

Q. 火起こしで重要なポイントは?

A. 燃やすためには空気の送り込みが大切でした!

どれにする?



昼食

あおげあおげ



体験④ 救命講習&放水体験 ~格好良いおやじ達!

命を救う術を知ろう。白石を守る力を知ろう。

出来た!もあるけど、難しい!そんなことを知るのも素敵な体験 😊

Q. 救急車出動件数はどれくらい?

A. 山口中央管内だけで今年の7月は29日までに933回。平均1日30回以上!

(ちなみに現場到着までにかかる時間は、全国平均8~9分。

その救急車到着までの救命活動がその後の命をわけるといわれています)



うっ!硬い



こうしたら・・・へえ〜つ

放水!



いくぞっ

ここで押すんだよ



(取材: 藤本)

ご報告

8/6日・7日

山口七夕ちょうちんまつり



6日 短冊に夢や希望を書いて飾り付けしました

みんなの願い事が叶いますように

飾り付け

短冊書いて

え?!短冊が足りない!
200枚準備したのが足りなくなっていました...

両日白石カフェ開催!大盛況

飾ったよ

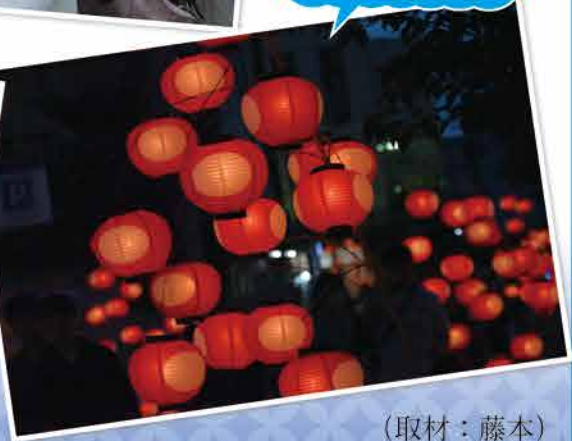
火入れ

ちょうちん飾り付け

絶景スポット誕生!!

19:00 提灯点灯

(取材: 藤本)



山口の歴史よもやま話

古賀信幸



第1回 山口という地名を考える

前任の松前了嗣さんによるコラムの連載開始は、2014年6月発行の本紙12号でした。以来119号まで9年にわたる長い間執筆を続けて来られたことに深く敬意を表します。比べて私の連載は、何時まで続けられるか分かりませんが、しばらくの間お付き合いいただければ有り難く思います。

さて、私たちは山口市に住んでいます。幾度となく合併を経た今の山口市は、面積が一千平方キロメートルを超える広域の自治体です。明治時代はじめの廃藩置県で「山口」が県名となってから久しいですが、そもそも「山口」という地名の由来は何処に求められるのでしょうか。

山口県地方史学会の初代会長で郷土史研究の先人、御園生翁甫氏の著書『防長地名淵鑑』(昭和六年発行)によりますと、「山口」は古くは宇努郷及び朝倉庄(兄弟山南麓あたりにあったとされる荘園)の地であり、吉敷郷の地も一部含む、としています。また、民俗学者の伊藤彰氏は「明治生まれの古老たちに山口の範囲を訊くと、西は萩峠で湯田と分けられ、東は金古曾で宮野と分けられる」(『山口市史 史料編 民俗・金石文編』)といっています。つまりかつての「山口」は、今でいえば大殿地域と白石地域の大半ということになります。この「山口」を南方から見ると、背後にかつての防長国境の山々が連なり、樫野川が前面を流れる「背山臨水(風水でいう理想的な立地)」の地勢です。

「山口」という地名が持つ意味は、そこから山に分け入る麓、すなわち山への入り口に他なりません。一の坂川に架かる木町橋を越え天花方面に進むと、あたりは地形が深く引き込み、一の坂より防長国境の山々に分け入る入口の様相をみせており、正に山口の雰囲気があります。おそらくこの辺りの何処かを山口といいはじめ、その後には麓の里が開けていったことにより、いつしか辺り一帯を指す地名になったのであろうと、地名の研究者は考えています。

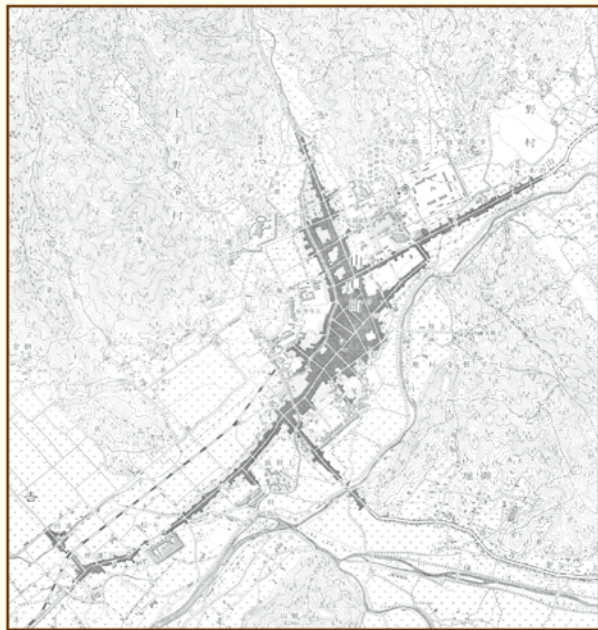
ちなみに「山口」という地名が歴史上はじめて確認できるのは、鎌倉時代の後期、建長六年(西暦1254年)です。江戸時代以前の山口にあった円政寺というお寺ゆかりの金鼓(仏教

著者プロフィール

昭和37年(1962)生まれ。北九州市門司区出身。

わたしは山口市役所で文化財専門監をしています。本業のかたわら「日本考古学協会」「山口県地方史学会」などの活動に携わる他、講演や執筆活動にも取り組み、考古学や山口の歴史に関する事柄を学んでいます。

本年9月から担当させていただくコラムでは、白石地域をはじめとする山口の歴史に関する話題に触れていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



明治時代の山口

*大日本帝国陸地測量部 二万分一地形図山口近傍七號より部分転載

で用いる楽器の一)の側面に「防州山口月輪山圓政寺 天神宮 建長六年五月日 白蓮」と刻まれた文字資料があり、現在は奈良国立博物館に収蔵されています。

円政寺の地名は今も残っています。場所は市立大殿小学校の南側辺りです。研究者が考える「山口」地名発祥の地からはずいぶんと離れていますから、鎌倉時代までには「山口」の麓の里が樫野川に近いところまで開けていた、あるいは開けつつあったことを示していると考えられ「山口」の地名が広域に用いられていく過程を示す物証と言えるでしょう。

時は過ぎ、明治22(1889)年4月に町村制が施行され「山口町」が誕生します。明治時代の地図(上の図)を見ますと、当時の山口町は石州街道(小郡から石見方面へと向かう街道)と萩往還(城下町萩と瀬戸内の三田尻を結ぶ参勤交代道)の道沿いを中心に人家が集中しており、町の形勢が今とは随分と異なっていたことが分かります。ちなみに石州街道筋から北へ少し離れて併走する線路は、山口軽便鉄道です。

参加者募集!!

白石歴史探訪の会
講演会のお知らせ

日露戦争の立役者：児玉 源太郎

講師 小山 良昌氏

日時：9月30日(土)13:30～ 場所：白石地域交流センター講堂 申込：白石地区地域づくり協議会(TEL941-5959)